

「健康診断」を受診されるみなさまへ 来館についてのお願い

- ・ **当センターの開館時間は、**
午前の部 8:00
午後の部 14:00 となっております。

上記開館時間より早くにお越しいただいても開館することはできません。館外にてお待ちいただくこととなりますので、ご了承ください。

同封の健康診断予約票に記載しております受付時間順での受診となります。その時間を目安にお越しください。受付時間よりも早くこられても、お待ちいただくことがあります。

受付時間より遅れる場合は必ず事前にご連絡ください。ご連絡がない場合、検査が出来ない事があります。

- ・ **アクセサリ等の忘れ物が多くなっています。**
健診に不要な物はお持ちにならないでください。

紛失・盗難につきましては、責任を負いかねます。

- ・ **お車でお越しの方は、隣接の**
福山市医師会立体駐車場を
ご利用ください。

駐車券は受付で認証することで無料になります。



■ 下記の方は受診できません。 ※日程変更のご連絡をお願いします。

- かせ症状（頭痛、咳、鼻水、のどの痛み等）がある方
- 健診当日、37.5度以上の発熱がある方
- 37.5度以上の発熱があつて、解熱後2日経過していない方

【健康診断受診にあたっての注意事項】

正確な健診結果を得るために、注意していただく事項があります。健診前に必ずお読みください。

お問い合わせは
こちらまで



一般社団法人 福山市医師会
健診センター

代表電話：084-921-0035
 受付時間：平日 8:30～17:00
 土曜 8:30～12:00

福山市医師会健診センターホームページに
「よくある質問」を掲載しております。



飲食、喫煙、常用薬について

胃X線・胃内視鏡・腹部超音波検査を受ける方

		前日	当日
食事	午前受診	食事は夜9時頃までに済ませてください	絶食 ※アメ・ガムも食べないでください
	午後受診	通常通り摂取可能	朝7時頃までに少なめの量で済ませてください それ以降は何も食べないでください
飲料	午前受診	夜9時以降、水・白湯のみ摂取可能	受付3時間前まで水・白湯のみ200ml程度は 摂取可能
	午後受診	通常通り摂取可能	
常用薬	午前受診	通常通り服用可能	主治医の指示に従い、少量の水・白湯で 服用してください
	午後受診	通常通り服用可能	
喫煙	午前受診	喫煙可能	検査が終わるまで禁煙
	午後受診		

※飲食された場合、検査結果に支障が生じる恐れがあり、検査を中止させていただく場合もあります。

胃X線・胃内視鏡・腹部超音波検査はない方で採血検査を受ける方

		前日	当日
食事	午前受診	食事は夜9時頃までに済ませてください	絶食 ※アメ・ガムも食べないでください
	午後受診	通常通り摂取可能	朝7時頃までに少なめの量で済ませてください それ以降は何も食べないでください
飲料	午前受診	夜9時以降、水・白湯のみ摂取可能	水・白湯のみ摂取可能
	午後受診	通常通り摂取可能	

検査全般について

・ 次のような方は受付の際に申し出てください。

- 妊娠中もしくはその可能性がある方
- 生理中の方
- 消毒綿でかぶれる方
- 採血で気分が悪くなる方
- コンタクトレンズを使用されている方
- その他過去の健診で何か問題が生じたことがある方

・ 検査にかかる時間は受けるコースや当日の混雑状況により異なりますので予めご了承ください。受診後の予定に余裕をもって受診していただきますようお願いいたします。

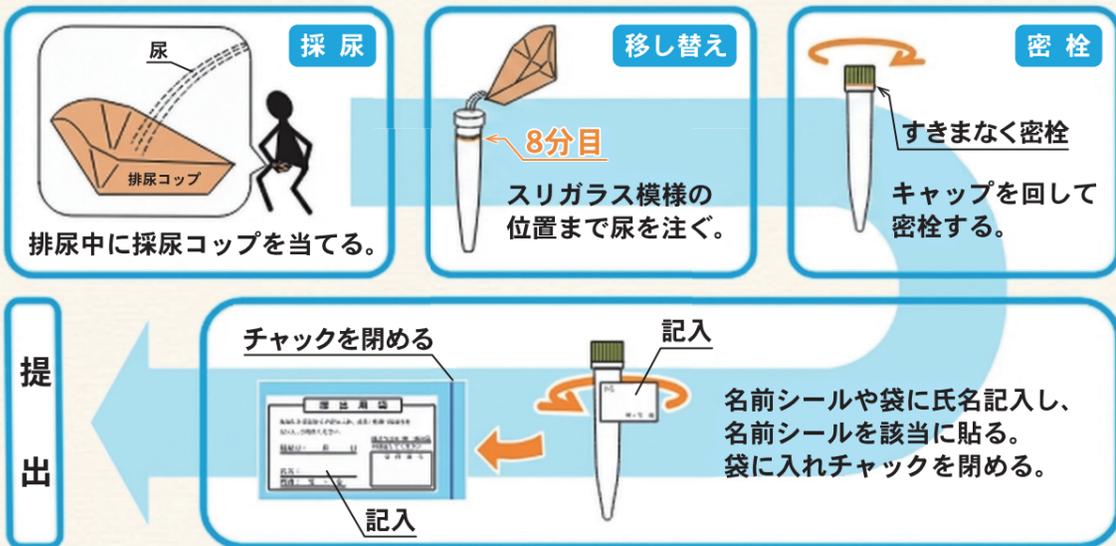
- **本人確認にご協力ください。**

「受診者様の間違い防止」のため、ご自身で **お名前（姓名）** と **生年月日** を言っていたいております。

尿の採尿方法について (事前に容器を渡されている方のみ)

- ・受付時間の4時間以内の尿を採ってください。
- ・出始めの尿(概ね数十滴程度)は採らずに捨て、中間尿(尿の出始めと終わりを除いた排尿途中の尿)を採ってください。
- ・提出袋の記入欄へ必要事項をご記入の上、受付に提出してください。
- ・生理中の方は、生理が終わってから後日採尿し、提出してください。(提出する日は健診時にお伝えします)

使用方法



採尿方法動画

便検査について (事前に容器を渡されている方のみ)

- ・検査キットの注意書きをよくお読みのうえ採便してください。また採便後の容器は冷暗所で保管してください。
 - ・毎日排便のない方は早めにお採りください。
 - ※ただし、受診日から1週間以上前に採取された便については検査できません。
 - ・生理中の方は生理が終わってから採便してください。
 - ・容器と袋へ必要事項(氏名・性別・採便日時)をご記入ください。
- 例: 受診日が木曜日の場合、前の週の金曜日から採便可能

胃X線(バリウム)検査について (胃X線(バリウム)検査を受ける方のみ)

※次の項目に該当される方はバリウム検査を受けることができません。

- ・当日飲食された方。(1ページ参照)
- ・妊娠中の方、妊娠の可能性のある方。
- ・バリウムアレルギーのある方。
- ・腸閉塞、大腸憩室炎、潰瘍性大腸炎、クローン病の既往のある方、及び消化管に狭窄のある方。
- ・透析や心臓疾患等で水分摂取に制限のある方。
- ・消化管出血、消化管穿孔、その他消化管に病変の疑いがある方。
- ・1ヶ月以内に胃や腸の内視鏡検査でポリープ切除や組織検査(生検)をした方。
- ・嚥下障害のある方や、今までにバリウム誤嚥を生じたことのある方。
- ・撮影装置の許容荷重制限により、当日の体重が下記を上回る方。[健診センター:160kg以上の方 検診車:110kg以上の方]
- ・腹部動脈瘤、腹部動脈解離の既往がある方。(主治医に要相談)
- ・高度便秘の方、4日以上便秘のない方。
- ・1年以内に腹部の手術(開腹・内視鏡切除・腹腔鏡手術)を受けた方。
- ・検査当日の最高血圧180mmHg以上の方、最低血圧110mmHg以上の方。
- ・入歯安定剤を使用された方。(前日から使用をお控えください)

胃内視鏡(カメラ)検査について (胃カメラ検査を受ける方のみ)

- ・予約制ですのでご希望の方は事前にお問合わせください。当日予約はお受けできません。カメラ予約は人数に限りがあり、コースによってはカメラ対象外の方もいらっしゃいます。当日の検査内容(胃内視鏡(カメラ))をご確認ください。(別紙 健康診断予約票参照)
- ・内視鏡検査の際に異常が見つかり、追加で組織検査を実施した場合には、1万円前後の追加料金が発生しますのでご了承ください。

※鎮静剤(軽い全身麻酔)は行っておりません。

☆採血について

「採血」は病気の診断や病状の把握を行う検査のため、血液(静脈血)を採取する医療行為です。資格を有する「保健師・看護師・臨床検査技師」が担当しており、十分な管理のもとに細心の注意を払って実施しています。



●以下に該当する方は、事前に採血スタッフにお申し出ください。

- ・採血時、採血後に気分の悪くなったことのある方
- ・消毒薬(アルコール)や手袋(ラテックスなど)、絆創膏などにアレルギーがある方
- ・血液透析中の方
- ・乳房切除手術を受けられた方
- ・血液をさらさらにする薬(ワーファリン・プラビックスなど)を内服している方
- ・その他、採血に関してご希望や不安のある方

★血管が細いなど採血が困難な方に対しては、採血を中止させていただく場合がありますのでご了承ください。

「針を刺しても採血できない場合」や、「1回の採血で必要量を取れない場合」があります。

その際には再度採血させていただくことができますのでご了承ください。



☆採血に伴う合併症について

「採血」は基本的に安全な手技であり、併発症(合併症)を起こすことは極めて少なく、また軽症なものが多いとされていますが、まれに次のような症状が起こることが報告されています。

●止血困難・皮下血腫(青あざ)

不十分な止血操作などが原因です。針を刺した部分を3本の指で最低5分間、十分圧迫して(もまずに押さえて)止血してください。



●迷走神経反応

採血時や採血前後に神経が興奮し、急激に血圧が下がることによって「めまい」「気分不良」「意識消失」などを引き起こすことがあります。しばらく休んでいれば治りますので、心配はありません。ご気分が悪くなられる方、緊張しやすい方など横になって採血をご希望される方はお申し出ください。



●神経損傷

採血時や採血後に手指へ広がる痛みやしびれなどの神経症状が持続することがあります。約1万~10万回の採血に1回起こるとされており、このような痛みやしびれが続く場合があります。元々「肩・肘・手首」周囲に疾患(原因疾患)があり、針を刺すことが刺激になって神経症状が現れた場合、原因疾患を治療することにより改善する場合があります。



●アレルギー

採血時の消毒液や手袋(ラテックス)などでかゆみ、発疹をはじめとするアレルギー症状が出る場合があります。

